

# 未来の子供たちへ

(社団法人 ステビアナオワールド)



吉村卓三 (よしむら たくぞう)

Dr. Takuzo yoshimura

★プロフィール

動物学博士・動物学者・作家

元マルゼン動物ランド園長・元グリック王国・子供動物園(帯広)園長・アジア平和賞を韓国で受賞1991年・(社)全国日本学士会・アカデミア賞受賞

(財)日本博物館協会賞・受賞・2010年度・東久邇宮記念賞・受賞・

アメリカ合衆国・ロスアンゼルス市に隣接するカルバー市の市議会で名誉市民に認定される。

ほかー

現在 日本作家クラブ理事長

山梨県道志村 観光振興特別大使

社団法人 日本カンボジア協会・理事

一般社団法人 ステビアナオワールド 常任理事・ステビア村・村長

主な著書 たまごのふしぎ(オテッセウス、刊)

・JANA・池田満寿夫プロンズ受賞

・全国学校図書館協議会・選定図書指定 ほか多数



## 生きるみち

地球には人間を始め多くの数えきれない多種多様な生物が住んでいます。

人間の目に見えない小さな生物から大きな生物まで住んでいる。場所も、環境も、生きている時間も、年数も各々異なります。然し“生命”である事には違いありません。その生物が、永い時間をかけて、地球環境の自然を創造してきました。

100年前の土壌には自然環境にも恵まれ、多様な生物が伸び伸びと生きてきました。現在は人間が過去に自然界に存在しなかった農薬や化成肥料、抗生物質、化学合成剤を使用することにより利便性、功利性、大量生産に走り、この50年間で環境は悪化し、温暖化の原因にもなりました。その結果、すべての生物が住みにくくなってしまいました。

私達は自然界に住む微生物(善玉菌)を大切に育てながら、生命の根源である水と空気と土の大切さを学び、“土作り”を基本に、ステビア農法を通し環境改善に取り組む運動を行うものです。

### (バイオ研究のネットワーク創り)

子供たちにステビア農法指導：体験実習のステビア村塾を創設し、これからの時代を担う子供達に自然農法を体験し、安全・安心な食材とバランスのとれた食の大切さを教えて行きたいと考えています。

このことを通して『土』が“命”であり、土を母として、樹木や野菜、お米を育て、その命を人間が頂いて生きていることに感謝する人材を育成したいと思っています。

この運動で100年前の汚染されていない豊かな土壌に戻し、住みやすく、生き活きた地球環境へと、改善されることを、念じるものです。この運動が広まることにより、住みやすい、豊かな地球環境が実現できると確信しております。

2010年6月26日(土)

場所：栃木商工会議所  
住所：栃木市片柳2-1-46  
TEL：029-23-3131  
担当：0282-27-8526  
開場：13:00  
開演：13:30

# Ticket

主催：一般社団法人ステビアナオワールド  
TEL：03-6300-4066/FAX：03-3372-334  
後援/ワーデン株式会社

入場料

大人 3,500円  
学生 1,000円

## サイン会

6月26日 栃木商工会議所  
吉村先生  
出版物サイン会  
15:00より行います

## 《お知らせ》！！

未来の子供たちへ  
ステビアナオコンサート 2010年11月26日(金)  
場所：東京オペラシティ(初台)  
演奏：ジョンチャヌ(バイリン) 武田香奈子(ピアノ)  
開場：18:30 開演：19:00  
お問い合わせ：社団法人 ステビアナオワールド  
入場希望：TEL：03-6300-4066  
FAX：03-3372-3314